

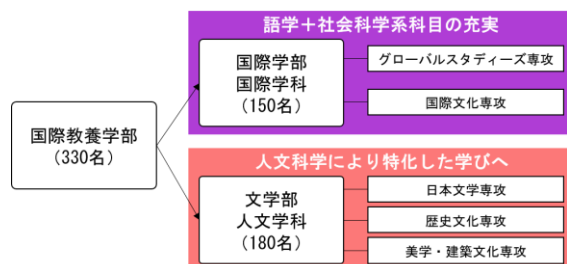
国際教養学部を改組 グローバル、日本文化を深化 2022年4月 国際学部、文学部を開設

追手門学院大学(大阪府茨木市、学長：真銅正宏)は国際教養学部を改組し、2022年4月に国際学部と文学部(いずれも仮称・構想中)を開設する予定です。

2007年4月に当時の文学部を改組して開設した国際教養学部は、外国語の修得や国内外の文学などを扱う人文科学中心の学部でした。社会情勢の変化をふまえ、この度の改組では英語をベースに経営学の理論やビジネスに関するケーススタディなど社会科学系科目を取り入れ、国際社会で活躍できる人材を育成する国際学部と、人文科学により特化し、日本文学、歴史文化、美学・建築文化の3つの分野で構成する文学部を開設します。



イメージビジュアル



() は入学定員

改組構想のイメージ

このうち、国際学部は入学定員が150名で国際学科の下にグローバルスタディーズ専攻と国際文化専攻を設けます。グローバルスタディーズ専攻はグローバルで活躍できる人材の育成を目指し、在学中にはペンシルバニア大学 (THE 世界大学ランキング13位・QS 世界大学ランキング16位) をはじめとする世界トップクラス大学への海外留学が可能です。また、海外インターンシップへの参加や、普段の授業科目も日本人学生と留学生がともに英語と日本語で学びあう環境の構築を目指します。

文学部は入学定員が180名で人文学科の下に日本文学専攻、歴史文化専攻、美学・建築文化専攻を設けます。文学部で建築関係が学べるのは珍しく、建築史、デザイン文化、都市景観など建築に関わるテーマを人文科学の視点からアプローチします。また、二級建築士の受験資格の取得も可能です(申請予定)。

今後は文部科学省に必要な手続きを経た上で、2021年9月に入試関係の学生募集要項を公表する予定です。

【ポイント】

- 国際教養学部を改組し、国際学部国際学科と文学部人文学科を2022年4月開設予定(構想中)
- 国際学部国際学科の入学定員150名。グローバルスタディーズ専攻、国際文化専攻を開設
- 文学部人文学科の入学定員180名。日本文学専攻、歴史文化専攻、美学・建築文化専攻を開設